

定員30名



群馬県社会福祉士会災害支援委員会主催

# 対人援助スキルを磨こう

講義やペアワークを通して災害支援に必要なスキルがわかる！

平時から活かせるスキルが身につくイベントです。

3.22

日

13:00-16:15

受付は12:30から

参加費 無料

裏面のQRコードで申込み



野田敦史氏

場所

群馬県社会福祉総合センターB01

前橋市新前橋町13-12

ペアワーク

被災者との面談を  
実践形式で体験する  
ペアワーク

講 義

学生を被災地に送る  
スペシャリストが語る  
被災地支援の極意

講師紹介

高崎健康福祉大学  
人間発達学部  
こども教育学科教授

## 企画趣旨

# 災害支援に参加したいけれど私で大丈夫？

災害支援委員会では、能登半島地震支援などの経験から、被災地での支援活動はもちろん、平時の相談業務にも直結する「対人援助スキル」の大切さを実感し、これを実践的に向上させることができる研修会を企画しました。

講師には、学生ボランティアを継続的に被災地へ送り、現場の機微に精通したスペシャリストである、高崎健康福祉大学の野田先生をお招きします。「被災地の支援活動に参加したいけれど、何を話せばいいのか不安」「普段のスキルがどう活かせるのか知りたい」といった声にお応えします。

社会福祉士の専門性を再確認し、共に支え合う力を高めましょう。



## ペアワークで体験 被災者との対話！

### 注目ポイント

講義やペアワークを通して、災害時特有のコミュニケーションや、支援者に求められる姿勢、必要なスキルを学びます。

災害時だけでなく、日常のソーシャルワークにも還元できる、高い汎用性のあるスキルを習得することができます。

避難所等のシチュエーションで被災者に向き合う時、「何と言えばいいか、何が禁句か」など、野田先生考案のパッケージで、実践形式で体験します。

学生を被災地に送るスペシャリストが語る被災支援の極意！支援現場の生々しい実態を知る野田先生から、支援の「核」となる教えを直接うかがいます。

## 野田 敦史 氏

高崎健康福祉大学 人間発達学部 教授  
同大学 ボランティア・市民活動支援センター長

### 《講師紹介》

多方面でご活躍

#### 【専門領域】

子ども家庭福祉、障害者福祉、障害児保育、社会的養護

#### 【著書】

『演習・保育と障害のある子ども』みらい 編著 (2017/4発行)  
『保育福祉小六法』2024版、みらい、編集委員  
『輝く子どもたち 子ども家庭福祉論』、分担執筆、みらい (2022/4発行)  
『社会的子育ての実現』、共著・分担執筆、ナカニシヤ出版 (2022/4発行)

#### 【社会貢献活動】

本庄市いじめ問題専門委員2017～  
NPO法人ホームスタート・ジャパン 理事 2018～  
公益財団法人ひかり協会 関東支部 専門委員 2019～  
NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ 理事 2021～

#### 【学術論文も多数】

- 「保育士の専門性における構成要因の検討」  
2011 東京未来大学紀要 共著
- 「保育実習学生の感情労働の分類化と特徴」  
2011 総合人間科学研究 単著
- 「保育所保育士の演技」 2014 立正社会福祉研究 共著
- 「医療型障害児入所施設実習での経験が保育者 アイデンティティに及ぼす影響」  
2015 未来の保育と教育 単著 p.37-44
- 「日本の家庭訪問型子育て支援に関する研究の動向と課題」  
2018 健康福祉研究 単著
- 「世帯の経済状況と小中学生の食生活・教育状況との関連」 2019 高崎健康福祉大学紀要 共著
- 「ホームスタートにおけるオーガナイザーが実践する保育ソーシャルワークの特徴；ソーシャル・ケースワークの展開過程を中心に」  
2023 保育ソーシャルワーク学研究第9号 など

定員30名（先着順）

少人数制で質の高さを維持！お申し込みはお早めに

お申込みはこちら  
〆切 3月16日(月)

